

指定管理者管理運営状況評価

評価対象施設	羽生水郷公園
指定管理者	(公財)埼玉県公園緑地協会
評価対象年度	平成24年度
施設所管課所	行田県土整備事務所

評価項目	細項目	評価	コメント
利用者の平等な都市公園の利用の確保	平等利用の確保	A	・施設の供用日、供用時間を適切な場所に掲示した。 ・水族館の臨時休館に際しては、園内掲示やHPなどにより事前に周知を行った。
	利用料金の適切・公平な徴収	A	・利用料金の徴収を適切におこなった。 ・利用料金の減免は審査基準に従い、適切におこなった。
	苦情・要望等への適切な対応	A	・利用者からの苦情・要望を受けた際は、速やかに県に報告をおこなった。 ・常設の御意見箱を設置し、利用者ニーズの把握に努めた。
関係する法令等を遵守した適正な都市公園の運営	法令等の遵守	A	・禁止行為を園内に掲示するとともに、あわせて園内放送を実施した。また、頻繁に職員を巡回させ、違反者は適切に注意した。 ・利用許可等は審査基準に従い、適切におこなった。
	適切な各種手続き	A	・基本協定に基づく承認申請、報告は適切におこなった。 ・受動喫煙防止に関して、必要な措置をおこなった。
都市公園の設置目的を効果的に達成した効率的運営	事業の実施	A	・水族館の1日飼育員や公園まつり等、定例イベントや時節に合わせたイベントを多数実施し、利用者満足度の向上に努めた。 ・バーベキュー広場の開設など、新規に開設された広大な園地の有効活用の努めた。
	安全性の確保	A	・施設、設備について必要な保守・点検を実施した。 ・園地、施設、設備について必要な修繕を、適切に実施した。
	防災等適切な管理の履行	A	・危機管理マニュアル、防犯指針を策定し、職員への周知をおこなった。 ・消防訓練、防災訓練、水難救助訓練を実施した。
指定管理業務を行う経営基盤	収支の適正な管理	A	・指定管理業務の収支記録及び銀行口座により明確な管理をおこなった。
	事業計画との整合性	A	・適切な財務処理がなされるとともに、必要な保険(施設賠償責任保険)に加入している。
その他	個人情報の適切な管理	A	・(一財)日本情報処理開発協会が認定する「プライバシマスク」を取得するなど、利用者登録に係る情報等を適切に取り扱っている。
	県内中小企業及び環境への配慮	A	・特殊な物件以外は県内中小企業へ発注した。 ・農薬や除草剤を使用しないなど、環境への配慮に努めている。
総合評価		A	利用者が安全かつ快適に過ごせる公園となるよう、適切な管理・運営を実施した。

特記事項	特に評価すべき点	「ゆるキャラサミット」を誘致するほか、バーベキュー広場の開設など、新規に開設された広大な園地の有効活用の努め、利用者が安全かつ快適に過ごせる公園となるよう、適切な管理・運営を実施した。
	次年度に向けて改善が望まれる点	特になし